

平成28年
4月号

桂台地域ケアプラザ

地域交流プログラム

発行日 / 平成28年4月1日
編集・発行 / 横浜市桂台地域ケアプラザ
発行責任者 / 石塚 淳

お問い合わせ先

地域交流部門 897-1111

HPアドレス

<http://www.katuradai.com>

桂台 支えあい連絡会

検索

4月最初の話題としてはどうかと思いましたが、先月号で「川崎老人ホーム転落死事件」を取り上げ、昨今増えている有料老人ホームについて良い施設の見分け方についてお伝えするとお約束していたので3点ほど記してみます。

①90歳以上の人が3割を超えている施設（何らかの理由で退去を求められることなく住み続ける事が出来ると考えられる）②職員が散歩や買い物に同行してくれる施設（散歩については、介護保険等の算定に含まれないため、営利目的のみでは無く、生活の質を重視したケアをしていると考えられる）③重要事項説明書でチェックするポイントおよび質問事項（入居者一人当たりの職員数が2対1以下、ケアマネジャーやケアワーカーの勤続年数が3年以上、入居率が50%以上）。それぞれ人手が足りているか、職員に無理をさせてはいないか、採算が取れているかという事がわかります。これ以外にも指標はあると思いますが、具体例が参考になるでしょう。紙面の限りで、この程度ですが、当ケアプラザも4月から相談部門を強化し、増員します。新人職員も入りますが、相談員の質を高めるよう努力いたしますのでよろしくご指導下さい。

4月の
おしらせ



◆桂台パソコンサロンの お誘い◆

～花のシニアライフを思いっきり楽しみましょう～

パソコンのインターネットを活用して、日々の暮らしをさらに充実させませんか？地域のサポーターさんが、懇切丁寧にマンツーマン指導をさせていただきます。初心者の方、大歓迎です!! おしゃべりに花を咲かせながら、お仲間づくりをしませんか？



日時：5月12日(木)、19日(木)、26日(木)
[3回シリーズ]

いずれも9:30～12:00

内容：インターネットの検索方法、メール操作など
募集：6名程

申込み：桂台地域ケアプラザ ☎897-1111

*パソコンをお持ちでない方はお貸しします。
(3台まで)

*6月以降は、毎月第1・2・3木曜日に開催予定です

◆生きがいづくり 応援講座<第1弾>◆

～人生を2倍楽しく過ごすために!
趣味を広げ潤いのある生活を～

人生を豊かに、元気に過ごすために、皆さんは「生きがい」や「やりがい」をお持ちですか？第1弾として、心温まる「絵手紙」を始めて見ましょう。

絵手紙は絵の上手下手ではなく、「心の贈り物」だと言われています。相手の笑顔を思い浮かべ、ありのままの自分で語りかける……。きっと、ほのぼのとした優しい気持ちになれることでしょう。

まずは、楽しく「絵手紙」のコツをお伝えいたします。

日時：5月6日(金)・20日(金)・28日(土)

[全3回シリーズ]

各14:00～16:00

講師：赤津 順義さん

持ち物：絵筆(細いもの)、
墨筆(習字の細筆)、
水彩絵の具、墨汁、
パレット

募集：16名(定員次第締切)

申込み：桂台地域ケアプラザ
☎897-1111



桂台ケアプラザ・ ウエルカムガーデンオープン!

春です! 嬉しいお知らせです。桂台ケアプラザにウエルカムガーデンがオープンしました。場所は、桂台中央バス停の並び、神奈川中央交通のバスの転回場の向かいです。ウエルカムガーデンの名の通り、階段で中に入る事ができ、すぐ近くでお花が鑑賞できます。階段の横にはベンチがあり、腰かけてお花を見る事もできます。そしてベンチの後ろには、つるバラが植えてあります。お花が咲く頃には、ベンチに腰かけて写真を撮るとナイスショット!となる仕掛けです。

先日、お花を植える会を行いました。ご協力をして下さった皆さん、改めて感謝申し上げます。既にポピー、バーベナ、ペチュニア、インパチェンス、マリーゴールド、ペンタス、アメリカンブルーなどの草花が色とりどりに咲き誇っています。この花々は、参加者の皆さまが植えてくださいました。「これ、私の植えた花」と秘かに思っている方もいるのではないのでしょうか。

このウエルカムガーデンは、みんなのお庭です。このお庭で一人でも多くの方が癒されるひと時を過ごせるように、今後様々な企画を行いますので、皆さまのお力をぜひともお貸しくくださるようお願いいたします。



みどりの仲間づくりの会、会員募集!

ウエルカムガーデンのオープンにあたり、「みどりの仲間づくりの会」が発足します。その目的は、「桂台ケアプラザ周辺におけるみどりの環境整備と花育てが好きな愛好者の親睦、交流」です。今後、楽しい企画をたくさん開催しますので、ぜひご参加下さい。もちろん会費などは無料です。

本郷中央地区 福祉マップが完成しました!

本郷中央地区社会福祉協議会発行の福祉マップが完成しました。この福祉マップは、区の防災マップをもとに製作され、地区内の福祉施設（高齢者および障害者の施設）二十九か所を掲載したものです。今回、皆さんと調査して、地区内にこんなにたくさんの施設があった事に驚きました。このマップ作成の意図は、その施設の所在する場所を知っていても、どんな事をしている施設なのか、知らない方が多い事が背景になっています。一方、福祉施設は地域の方と顔見知りになって初めて、自分たちの仕事をする事ができます。特に社会福祉法人には積極的に地域貢献を行う責務があり、どの施設も地域の方とつながりたいと思っています。この二つの課題を結び合わせて、まずはマップ作成、続いてマップの地区内全戸配布となりました。

そして、第3弾は二十八年度に予定している施設のスタッフと地域の住民の方の交流事業です。既にリハビリテーションの出前講座を行ったり、お祭りやイベント等の事業を通じて地域に溶け込んでいる施設もありますが、お互いに顔の見える関係が出来るように小規模多機能事業所や夜間巡回型訪問介護の事業所、医療と連携して行う訪問看護ステーションの事など、利用していない人にはなじみが薄い事業を取り上げて顔の見える関係づくりを行っていきたいと考えています。



※福祉マップは、まだ在庫がありますので、ご入用の方はご連絡ください
 問合せ先 ☎045-897-1111もしくは桂台ケアプラザ窓口まで

行ってきました!

横浜市消防訓練センター訪問研修会



東日本大震災が発災し、この3月で5年が経過しました。今だに悲しみは癒えることなく、復興も道半ばの地域が殆どだと言われています。この記憶を決して風化させることのないよう、いろんな機会をとらえて、被災地への思いをさせ、防災意識の維持向上に努めていきたいものです。

さて、上郷西地区では支えあい・つながるプラン推進会議の第3部会が主催し、多様な災害に対応し、人命救助を使命とした消防士の方々を養成している戸塚区深谷町の横浜市消防訓練センターの見学を実施しました。その様子は、第3部会の代表でいらっしゃる深草氏より訪問記を寄せて頂いておりますのでご紹介します。

平成28年2月24日(水)、上郷西地区防災関係者23名で参加。

◆集合行程

集合場所を現地とし、時間を午後1時45分と設定したが皆さん時間までには全員集まって頂いた。嬉しい限りで胸をなでおろした。

◆施設内研修

研修室では、管理・研究課の石田氏より、施設内の建物や教育概要をお話いただいた。

①春の新人研修、②資格取得のための研修・実習、③消防団員対象の訓練、④個々の項目別の研修等を行っている。

◆見学者研修

約16,390坪もの広大な敷地内を担当者に案内して頂き、建物の名称や、あちこちで訓練を行っている場所では立ち止まって説明を頂いた。

◆最後に

研修室に戻り質問を受けて頂いた。1時間30分の予定の中で、お話を総合すると、下記の内容が重要なポイントとなる。

(1) 災害対策の日常心得として

①災害時の連絡先確認 ②室内家具等の固定化 ③最低5日間の水・食糧・トイレ等の用意

(2) 防災時の対策

①消火器の点検 ②AEDの使い方 等々

参加頂いた防災部員の皆様有難うございました。

今まで体験したことのない、大変興味深い研修内容に、参加の皆さんは真剣そのもの。

充実した質問も数多く出されました。この日は、特殊災害訓練が実施されており、新人消防士の方々が、防護服に身を固め、酸素マスクにボンベという物々しい出で立ちで、生物・化学・放射線物質災害に対応できるよう教育を受けていたのが印象的でした。

上郷西地区では、第3部会が中心となって作成した“防災マップ”を全戸配付し、有効な活用に向けて「アンケート」も実施しています。各自治会の防災訓練や、身近な地域を知るための防災ウォークなどによりいっそう周知・活用されることを期待しています。



機動第一救助工作車